

現代文B

教科	国語	単位数	2	学科・学年	商業科2年生大学進学クラス
使用教科書	「新編現代文B」(東京書籍)			副教材等	セレクト漢字検定(桐原書店)

◇ 学習の到達目標 ◇

- ①近代以降のさまざまな文章を的確に読む能力を高めます。
- ②ものの見方、考え方を深め、進んで表現する態度を身に付けます。
- ③朝学習R-timeを通して、漢字力の向上を目指します。

◇ 科目の特色 ◇

さまざまな文章を読んで論理の展開や要旨を読み取ったり、情景や心情、表現を味わったりします。そうした学習を通して視野を広げ、考察力を高めます。また、主体的に自分の考えを発表したり文章にまとめたりします。

◇ 学習の計画 ◇

月	単元名	主な学習活動
4 6	1. 随想 広がる風景 2. 小説1 つながる心	・筆者独自のものの見方・感じ方・考え方を読み取る。 ・情景や心理描写を的確に読み取る。 ・主人公の意識の変化を読み取る。 【前期中間考査】
7 9	3. 評論1 考える手がかり 4. 詩歌 イメージの世界	・文章の要旨を的確にとらえ、不思議に思うことの大切さを考える。 ・筆者の主張の妥当性について意見をまとめる。 ・詩歌独特の表現や作者の感性を理解する。 【前期期末考査】
10 12	5. 小説2 物語の楽しみ 6. 評論2 現実の中で	・小説に描かれた世界を読み味わい、独自の表現の魅力を知る。 ・評論の主題と構成を理解する。 【後期中間考査】
1 3	7. 小説3 心の奥へ 8. 働く喜び 9. 言語活動 意見文を書く	・小説を読み味わい、その心理描写から主題を読み取る。 ・筆者の仕事に対する姿勢を理解し、自分の働き方を考える。 ・論理的文章を読んで、意見文を書く。 【後期期末考査】

◇ 評価の観点・方法 ◇

評価は、次の五つの観点から行います。

関心・意欲・態度	国語や言語文化に対する関心や理解を深めようとしているか。 国語を尊重して、その向上を図ろうとする意欲があるか。
話すこと・聞くこと	自分の考えをまとめ、目的や場面に応じ、筋道立てて話すことができるか。 話し手の意見や発表を的確に聞き取ることができるか。
書くこと	自分の考えをまとめ、筋道立てて文章を書くことができるか。 目的や相手に応じた適切な文章を書くことができるか。
読むこと	自分の考えを深めたり発展させたりしながら、目的に応じてさまざまな文章を的確に読み取ることができるか。
知識・理解	語句の意味を理解し、語彙を豊かにすることができるか。

このため具体的には、次のものを対象とします。

- ①授業で活用するプリント、定められた課題
 - ②小テスト
 - ③定期考査
 - ④授業中における学習態度(発表や討論の様子、学習活動への参加状況など)
- また1年間の評定は、前期・後期の年間を通して、上記の内容を総合的に判断して決定します。

◇ 担当者からのメッセージ ◇

名作に触れ、優れた表現を読み味わうことで、言語生活を豊かにし、視野を広げてください。